

議会だより



令和3年度新規事業・重点事業	4
予算・政策要望、町長から具体的回答	10
一般質問(コロナウイルス対策、防災・減災などを質す)	11
新しい町づくりへ 私の提案	23

新しい議場で開かれた
3月定例会
関連記事24p

発行／長野県飯綱町議会 編集／議会報編集調査特別委員会 発行責任者／大川 憲明
〒389-1293 長野県上水内郡飯綱町牟礼2795-1 TEL026-253-2511

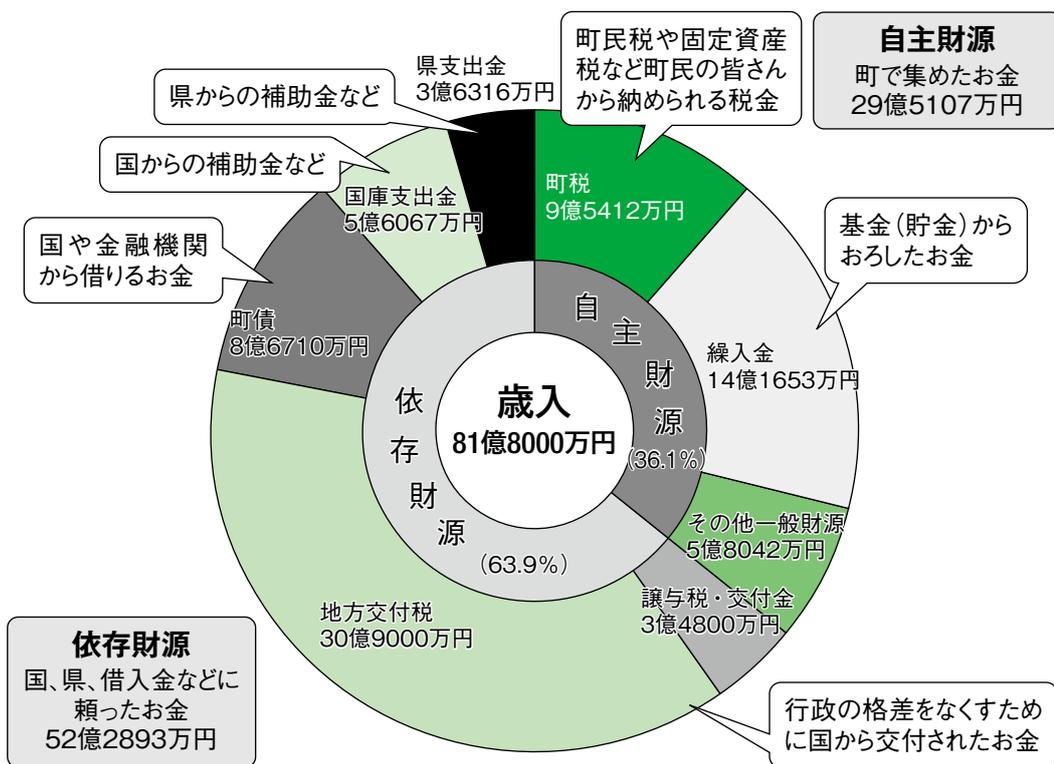
令和3年3月31日現在 人口10,778人(98.4%)／男5,299人(98.4%)・女5,479人(98.3%)
世帯4,204(100.0%) ※うち外国人世帯27(87.1%) ()内は前年比率

(前年度比3.8%減)

3月定例会は、3月1日から19日までの19日間の会期で開催された。

町から提案のあった条例改正や補正予算、令和3年度一般会計予算、特別会計予算など40議案を審議し、すべて原案通り可決した。

一般会計の歳入歳出総額は、81億8000万円となり、前年度に比べ3億2000万円減（3.8%減）となった。



歳入(収入)
 自主財源の町税が9億5412万円、基金からの繰入金金が14億1653万円、依存財源の地方交付税が30億9000万円

0万円、国庫支出金が5億6067万円、合併特例事業債や臨時財政対策債などの町債を8億6710万円計上。

地方債(町債)現在高の状況
 前年度決算見込みに比べて7555万円の増。
 令和3年度の町民1人当たりの地方債残高(見込み)は、一般会計で約71万円、一般会計、特別会計等の合計で118万3000円。

町債(借金)と基金(貯金)の推移

町債 (単位: 百万円)

項目	H29	H30	H31	R2	R3予算
一般会計小計	7,140	6,947	7,720	7,808	7,772
特別会計小計	8,210	7,600	7,089	6,396	5,071
合計	15,350	14,547	14,809	14,204	12,843

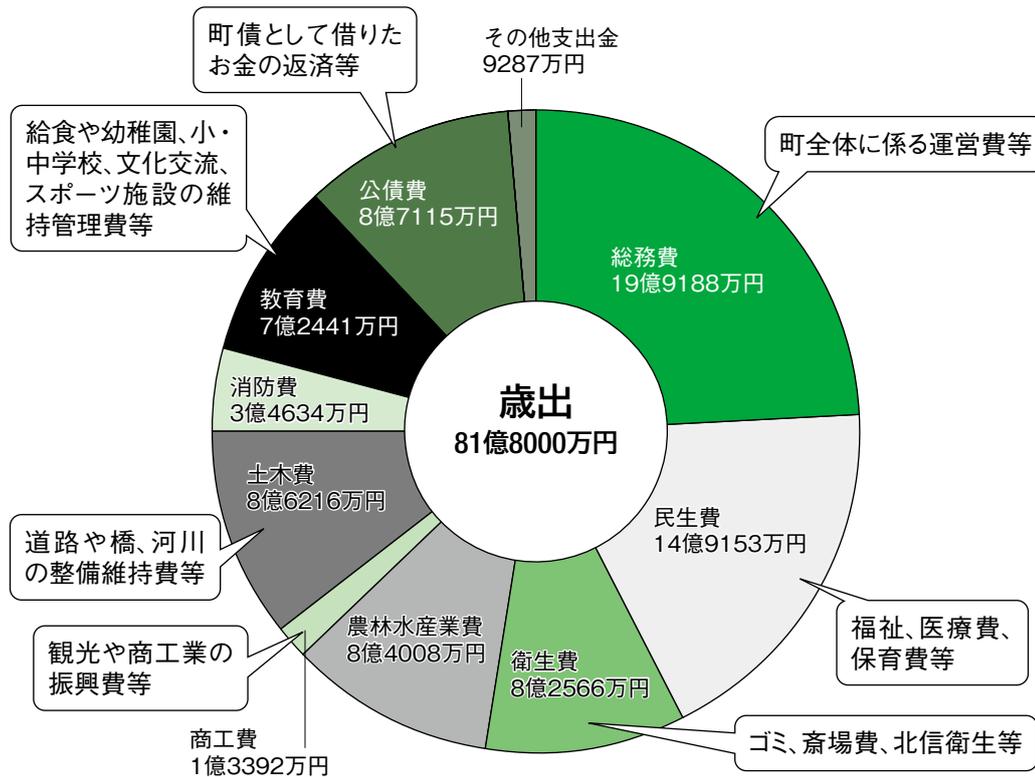
基金

財政調整	1,706	1,415	752	578	559
減債	1,037	1,278	1,217	1,049	685
地域振興	969	917	874	826	727
その他	1,250	1,341	1,017	696	522
年度末残高	4,962	4,951	3,860	3,149	2,493
特別会計	508	524	501	481	510
合計	5,470	5,475	4,360	3,630	3,003

令和3年度一般会計予算

大型事業が一段落し81億8000万円 庁舎建設事業継続、産業の活性化、人口増対策など

若者住宅建設、飯綱町版総合戦略事業の人口増にも力



歳出 (支出)
第2次総合計画の「飯綱町らしいまちづくりに向けて」を実現するため、庁舎建設や地方創生事業の実施により総務費が12・2%減、消防費が

10・0%減、教育費が1・6%減、土木費が8・6%減、農林水産業費が11・2%減、商工費が4・7%減、災害復旧費が7・5%増で予算全体では3・8%減。

令和3年度一般会計予算
賛成討論―渡邊千賀雄
人口減少対策、地域の農業振興、健康福祉増進事業に取り組んできた経緯がある。地方創生に向けてのソフト事業も積極的に取り組んでいく予算といえる。

令和3年度 特別会計・企業会計予算

(単位：千円)

会計名	2年度予算額	3年度予算額
からまつの丘地区汚水処理場管理事業	1,687	1,847
訪問看護ステーション	50,561	50,151
国民健康保険事業	1,297,273	1,330,358
後期高齢者医療	162,199	168,798
介護保険事業	1,265,571	1,247,842
住宅地造成事業	200	13,856
計	2,777,691	2,812,852
水道事業	615,660	580,856
下水道事業	1,131,101	1,130,831
病院事業	2,715,162	2,694,378
計	4,461,923	4,406,065

重点事業

新…新規 重…重点

拡…拡充 継…継続

本格稼働・安心のまちづくりを推進

重点施策

4.安全	5.安心	6.交流
<ul style="list-style-type: none"> ● インフラ、公共施設 ● 安全対策 ● 行財政対策 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て、子育て ● 福祉 ● 健康 ● 公共交通 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域交流 ● 情報発信 ● 都市との交流
主な事業	主な事業	主な事業
<p>重 庁舎建設事業 5億331万円</p> <p>継 ふるさと納税事業 1億4898万円</p> <p>継 橋梁長寿命化修繕事業 1億1300万円</p> <p>新 システム更改費 2695万円</p> <p>重 地区消防設備整備、小型動力ポンプ、軽積載車 1884万円</p> <p>新 自主防災組織活動中事故補償保険料 155万円</p>	<p>継 拡 アイバス運行事業 6480万円</p> <p>継 公共交通利用促進事業 2603万円</p> <p>拡 子育て応援祝金 2040万円</p> <p>新 子育て世代支援施設運営 1260万円</p> <p>新 生活困窮者就労準備事業 1200万円</p> <p>継 多世代交流施設（メーラプラザ）指定管理料・管理運営経費等 1180万円</p>	<p>新 多目的交流施設指定管理料（旧三水第二・旧牟礼西）・管理運営経費等 2475万円</p> <p>継 しごとづくりプログラム等実施委託、創業支援 1700万円</p> <p>新 民間賃貸住宅建設補助金 1200万円</p> <p>継 空き家活用改修費、ひとり親家賃補助、移住定住応援家賃補助 701万円</p> <p>拡 中古住宅等購入、移住定住応援リフォーム、空き住宅片付け 480万円</p>
 <p>ふるさと納税ホームページより</p>	 <p>アイバス</p>	 <p>飯綱町移住定住支援サイトより</p>
関連質疑	関連質疑	関連質疑
<p>Q ふるさと納税返礼品のクレーム発生率と対策は。</p> <p>A 過去1年間の発生率は0.2~0.3%。重大クレームは20件程。委託先のカンマツセに依頼し、農家と協議しながら品質管理を徹底する。</p>	<p>Q 公共交通への補助金の考え方は。</p> <p>A 一般財源からの持ち出し分は、吉村・牟礼線は1乗車当たり400円、アイバスは1乗車あたり400円を補助している計算。利用者増に向けて施策を展開予定。</p>	<p>Q 民間賃貸住宅建設補助金の詳細は。</p> <p>A 法人個人問わず1戸あたり床面積45㎡未満で150万円、45㎡以上で200万円を補助。1棟当たりの補助限度額は1200万円。</p>

令和3年度 新規事業

子育て支援の更なる充実・いいつなコネクトの

重点施策

1.自然	2.学ぶ	3.創出
<ul style="list-style-type: none"> ●自然を守る ●自然に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育 ●スポーツ、芸術、文化 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業 ●商工業 ●観光
主な事業	主な事業	主な事業
<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 長野広域連合（可燃ごみ・最終処分場）負担金 4358万円 ⑧ 北部衛生施設組合（し尿処理）負担金 2563万円 ⑨ し尿投入施設設計業務 2300万円 ⑧ 北信保健衛生施設組合（斎場）負担金他 921万円 ⑧ 住宅用太陽光発電設置補助 345万円 ⑧ 不法投棄対策 124万円 	<ul style="list-style-type: none"> ⑨ ⑩ 小学校情報システム費 1688万円 ⑨ 小中学校ギガスクール端末学習用ソフト、デジタル教科書 879万円 ⑨ ⑩ 中学校情報システム費 630万円 ⑨ 中学校バスケットゴール耐震、駐車場出入口新設 382万円 ⑨ 牟礼屋内ゲートボール場屋根修繕 220万円 	<ul style="list-style-type: none"> ⑨ ⑩ ⑪ 東高原ゾーン整備事業 5899万円 ⑨ 人材育成農業塾実施 1300万円 ⑩ 奨励作物振興補助 590万円 ⑨ 農福連携システム構築、ICT省力化実証実験等 550万円 ⑨ 新商品開発、新規販路、流通システム構築等 500万円 ⑨ 三本松加工施設試験運営 471万円 ⑨ 有機栽培推進支援アドバイザー 400万円 ⑨ 農業用ビニールハウス施設補助 200万円
 <p>不法投棄パトロール</p>	 <p>小学校でのICT活用</p>	 <p>農業用ビニールハウス</p>
関連質疑	関連質疑	関連質疑
<p>Q 長野シルバーに委託している不法投棄対策の現状は。</p> <p>A 11月まで概ね週1回のペースで町内全域を巡回。2名体制で発見と回収を同時に行い、回収量が大幅に増加している。</p>	<p>Q 学校現場におけるデジタル化への対応策は。</p> <p>A 機器の使用上のポリシーを徹底して、ICT活用のメリットを生かしながらデメリットを克服し、効果的な使用を図っていきたい。</p>	<p>Q 有機野菜栽培推進支援アドバイザーの詳細は。</p> <p>A 信州大学の野菜専門の先生の指導の下、町の条件に適した有機野菜栽培の実証実験を行う予定。併せて生産振興も促進させていく。</p>

予算審査

人口増へ移住関係・集落支援制度の充実等 住民要望実現へ

総務費

人口増への施策は

質問 移住関係補助金、昨年861万円が令和3年度2千300万円に増額の理由は。

回答 民間賃貸住宅等建設補助金（新規）、中古住宅購入、リフォーム補助、片づけ補助等の補助上限額の拡充。全世代対象とした。

質問 仏壇等家財片づけ補助は。

回答 空き家バンク登録物件を対象に補助上限額を10万円から20万円に引き上げ。

吉村・牟礼線課題は

質問 1日平均の利用者と今後は。

回答 令和2年度、1万人前後。赤字補填の8割は特別交付税。住民の移動手段の確保など必要なインフラと認識。利用者増の施策を展開。

予算審査

移住者は取り込めるか

質問 町営住宅は今後3棟の建設予定だが。

回答 賃貸物件が圧倒的に不足。国補助金、*過疎債等を活用していく。現状町営住宅は満室状態。移住サイトの解析では町営住宅の閲覧数が最も多い。
*過疎債 一部過疎地域に指定されたことから適用

ヘルスツーリズムとは

質問 何を想定するか。

回答 町内者の健康増進目的の講座と都市部の企業を対象にテレワーク体験と自然体験を組み合わせ、心身ともにリフレッシュできる実証実験の予定。交流人口に繋げる。

マイナンバーカード活用は

質問 健康保険証、免許証等として使用可能か。

回答 健康保険証は今までどおり交付。国の施策で

順次対応するが、最終的には個人の判断で申請。

農林水産業費

集落支援員制度は

質問 集落営農組織設置支援へ取組の動きは。

回答 横手地区から要望。今年度から本格的に集落営農組織の設置・活動をモデル的に取り組む。集落支援員制度を活用して、組織の設立に向けてサポートしていきたい。

質問 四季なりイチゴハウス1棟設置予定とは。

回答 町の気象条件等は「イチゴ栽培に向いている」と信大から研究報告を受け

◀味覚めぐりも同時開催



た。横手地区の集落営農の取組支援の一環で実証実験として実施したい。

質問 農福連携事業の内容は。

回答 社会福祉法人（あおぞら、SUN等）と実施に向け協議する。

世界かんがい施設遺産の登録は

質問 進捗状況と用水工事への影響は。

回答 来年度中の申請に向け書類整備を進める。今後の工事や事業への影響はない。 関連記事 P 22

商工費

花ツーリズム今後は

質問 コロナ禍での事業展開は。

回答 「花まつり」「味覚まつり」を「花めぐり」「味覚めぐり」に変更。トイレ設置箇所に消毒液の設置。近隣の方に周遊していただく。

消防費

自主防災組織の

保険加入へ

質問 自治会保険は今まで任意で加入し保険料を支払っていた。町での加入の事情は。

回答 住民の皆さんに安心して活動に参加していただくために、昨年、水防の関係で事故が起きたことも踏まえて、補償内容が一番充実したコースの加入費用を町が負担。

民生費

地域生活支援事業は

質問 相談支援事業委託料拡充の理由は。

回答 地域活動支援センターで重層的支援体制の構築に合わせ、ひきこもり等の相談支援事業184万円の増額。

利用者増のパワリハ

質問 メーラプラザでの新規登録が難しい。高岡地区での実施はどうか。

回答 いいづなコネクトイーストの構築はこれから状況判断をする。

成年後見の中核センター共同設置費用は

質問 社会福祉協議会へ委託の法人成年後見、なぜこれだけ費用が掛かるか。

回答 国から設置が求め



▲どうなるし尿処理施設

られている。準備のための費用50万円。

ファミリーサポートは

質問 今後の充実策は。

回答 提供会員のプロフィールを施設の中に掲示、妊娠期からの周知をしたい。

子育て祝い金を充実

質問 一律20万円の根拠と子育て応援会議のメンバーの年代層は。

回答 出産費用の助成ではなく、町を挙げてのお祝い金である。30、40代の子育て応援会議で決定。

衛生費

特定検診受診率向上へ

質問 受診率が低いが向上への方策は。

回答 広報、保健師の電話勧奨を進める。

北部衛生施設組合 し尿処理の今後は

質問 令和5年度までに組合を解体・解散か。

回答 今後の処理方法は費用対効果と信濃町の動向を踏まえ、組合の解散等についても検討していく。

質問 工事費等、全体的には町単独の処理が良いのでは。

回答 し尿投入量、人口の減少により更に処理人口が減る。両町の検討段階。

教育費

遠隔学習用

モバイルルーターは

質問 何台分を想定か、貸出規定は。

回答 小学校30台、中学校40台。貸出規定は来年度策定。

校務支援システムとは

質問 システムの内容は。

回答 通知表、指導要録、出席簿、予定表、保険関係のデータ化、県奨励のシステムで県下統一されたもの。今年度から運用している。

小学校クラス検討

質問 統合時の1学年2クラスは児童減少により1クラスひいては1校になるか。

回答 激変緩和措置により三水小学校を2学級とした。クラス数の検討は、出生数が減少していった際には検討する。



▲新学期がスタートした牟礼小学校

三水浄水場更新に備え 基金を創設

基金条例の一部改正

—可決—

水道施設の老朽化に伴い、施設の改修、更新に係る必要な財源を計画的に確保するため、改正。

来年度予算では、2500万円を計上。その後、8000万円を10年間の予定。

選挙運動に

公費負担導入

議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

—可決—

公職選挙法の一部改正により、運動用自動車、ビラ、ポスターの費用の一部が公費負担となる。

町では10月に行われる町長、議員選挙から適用。

関連記事 p 24

子育て応援祝金を増額

子育て応援祝金支給条例の一部改正

—可決—

次代を担う子どもたちの誕生をこれまで以上に応援

し、健やかな成長の一助となるよう改正。

1子につき一律20万円を支給する。3年以内に転出の者には、返還を求める。

補正予算

令和2年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認

—承認—

規定予算に736万円を追加して、総額107億6212万円とするもの。

全額が新型コロナウイルス感染症防止のためのワクチン接種に係る費用。

令和2年度一般会計補正予算(第9号)

—可決—

規定予算に9247万円を追加して、総額を108億5197万円とするもの。

主な歳出

- ・ふるさと応援基金積立金 975万円
- ・ふるさと納税事業 4030万円
- ・病院施設費 3000万円

条例・陳情

- ・県営事業 692万円
- ・農作物有害鳥獣対策費 △720万円
- ・商工振興対策費 △1735万円
- ・地方道改修費 3010万円
- ・東高原ゾーン整備事業 △460万円
- ・歴史ふれあい館管理運営費 △396万円

公の施設の指定管理者の指定について

—可決—

公の施設の名称

飯綱町多目的交流施設、飯綱町サッカー場

指定管理者となる団体の名称
株式会社カンマッセいづな

指定の期間

令和3年4月1日から
令和6年3月31日まで

陳情

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

—採択—

労働者の生活と労働力の質、消費購買力を確保しつつ、地域経済と中小企業を支える循環型地域経済の確立によって誰もが安心して暮らせる社会をつくるため、政府に最低賃金1500円を目指すことと、全国一律最低賃金制度への改正及び中小企業への支援策の拡充を求めている。

反対討論

原田 幸長

国の最低賃金の考え方は「より早期に全国加重平均1000円になること」を目指すとの方針を堅持する」とし、現行水準を維持することが適当。

風間 行男

漠然とした拡充を求めている事、飯綱町の基幹産業である農業へこれ以上の負担増は、農業経営が成り立たなくなる。

樋口 功

最低賃金が1000円にも満たない現状での1500円の要求は、多くの支払能力がない事業者が廃業に追い込まれる。支払能力の向上が先決。

賛成討論

荒川 詔夫

非正規労働者等216万人の年収は、200万円未満である。最低賃金引上げと雇用の安定化は、経済好循環に繋がるため必要である。

伊藤 まゆみ

コロナ禍の下、憲法25条の健康的で文化的な最低限度の生活が営めない世帯が増えている。抜本的引き上げと全国一律化、中小企業支援は必要だ。

目須田 修

社会が目指す方向に合わせ、特に女性の自立と社会進出への応援が第一で、そのためには賃金での支援が必要と考え、政府の応援を求める。

原田 重美

コロナ感染に伴う雇用環境の悪化も深刻。国民生活安定のための最低賃金改善環境に大きな変化はない。農林・中小事業の支援も大事だ。

清水 均

中小企業支援としても大変意味がある。ひとり親、非正規、コロナ禍により貧困に直面している。平等に暮らすことが、日本の社会発展に繋がる。

渡邊 千賀雄

地域間格差により地方から労働力が都市部に流失し地方は人口減少だ。中小企業や農林漁業産業など含めて、支援策を国・政府に求めており賛成。

人事4件
— 同意

副町長

池内 武久氏

固定資産評価委員

池内 武久氏

人権擁護委員

藤澤 睦志氏
高橋 広美氏



令和3年度 3月定例会 議案に対する各議員の賛否結果 (○賛成 ●反対)

議案名	表決結果	清水	風間	中島	目須田	瀧野	原田	石川	荒川	伊藤	清水	樋口	渡邊	原田	青山	大川
		均	行男	和子	修	良枝	幸長	信雄	詔夫	まゆみ	満	功	千賀雄	重美	弘	憲明
予算 令和2年度飯綱町一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例 飯綱町議会議員及び飯綱町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算 令和3年度飯綱町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	採択	○	●	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○
発議 飯綱町議会会議規則の一部を改正する規則	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採択された陳情については、関係機関に意見書を提出しました。
※紙面の都合上、割愛した議案がありますので、ホームページをご覧ください。

賛否結果

予算・政策要望 住民サービスの向上へ 町長から具体的回答

— 議会要望(昨年 10 月 22 日提出)に対する回答(2 月 26 日) から —

生活の安全 自然災害が恒常的に発生することが考えられる。豪雪、豪雨、干ばつ、洪水、高温等の防災対策を早急に講じること。

【回答】 平時から、災害を想定した情報の収集と分析、避難情報等の発令判断などの訓練が重要であり、これに伴う組織の見直しを図っていく。

環境衛生 3 R (リデュース、リユース、リサイクル) を確実に進めるための施策を押し進めること。

【回答】 近年、資源循環型社会形成の基本原則である「3 R」のうち、優先すべきは「リデュース (発生抑制)」「リユース (再利用)」の「2 R」と言われている。集団回収補助や古着リサイクル・小型家電リサイクルを継続実施し、住民のリサイクル意識の向上につなげていく。

農業振興 高齢化等により、農作業中の事故が危惧されることから、作業の安全、省力化に向けた取組を早急に実施すること。

【回答】 農作業の安全対策に向けた啓発・広報等を強化していくとともに、スマート農業による省力化、ロボット農機など新技術の活用・導入等について検討し、実証実験的な取り組みも含めて、具体的な作業環境の整備対策を講じていく。

商工業の活性化 町の発注する公共事業にあたっては、小規模事業者登録制度の周知を図り、可能な限り地元業者が受注の機会を得られる施策を引き続き講じること。

【回答】 町発注の工事等については町内事業者へ発注するよう努めているところだが、今後も一層、町内事業者の受注拡大を図れるよう周知していく。

健康づくり 特定健診受診率、特定保健指導実施率が町の目標値に達することができるよう努力し、生活習慣病予防と健康長寿の町づくりを進めること。

【回答】 感染症予防策を講じ町内の公共的施設等を使用しての、集団健診を行う予定。休日のがん検診等についても引き続き実施し、より受診者が受けやすい方法を検討し進め、健康長寿なまちづくりを目指す。

高齢者・障害者福祉の充実 認知症高齢者対策の一つとして、地域での見守り体制を充実させること。

【回答】 防災防犯メールサービス会員の登録推進と、認知症初期集中支援チームの役割について、住民や関係者に周知するための活動案内チラシの配布、公民館分館を対象とした学習機会の提供を図り、認知症に対する理解を深める取り組みを行う。

男女共同参画の社会づくり 町は行政の審議会、委員会等への女性登用率の目標を 30%としている。早期に目標を達成できるよう努力すること。また、男女共同参画の研修会などに、多くの町民が参加できるようにし、意識の醸成を図ること。

【回答】 講演会、出前講座等を開催し、より多くの町民が参加できるよう、子育て世代の方々や要支援者への配慮や内容の充実に努める。

新型コロナウイルス対策、防災・減災などを質す

荒川 詔夫議員

- 1 新型コロナワクチン接種の方針は
- 2 普光寺用水改修工事代替案は
- 3 農業の今後の具体策は
- 4 次期町政執行への思いは

原田 幸長議員

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種体制は
- 2 脱炭素社会の実現に向け、町の取り組む方針は

中島 和子議員

- 1 魅力ある高校へ地域の応援を
- 2 再オープンしたばかりの農家レストラン休業は

青山 弘議員

- 1 情報化社会への対応は
- 2 鳥獣被害対策は

風間 行男議員

- 1 新型コロナワクチン接種の町の予定は
- 2 学校における町の基幹産業である農業の指導方針及び給食用食材は

石川 信雄議員

- 1 東の玄関口(赤東地区)の開発推進を

清水 満議員

- 1 浄水場並びに水道管の老朽化対策は

渡邊 千賀雄議員

- 1 新年度の予算編成方針と重点施策は
- 2 家族農業支援策は
- 3 深刻な状況の町道改良は

伊藤 まゆみ議員

- 1 第8期の介護保険料は
- 2 介護者慰労金の支給対象者の拡大を
- 3 認知症保険補助の早期実施を
- 4 災害時の備蓄食料は万全か

樋口 功議員

- 1 山林・森林の整備の現状と今後の方向は

- 一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求めるものです。
- 一般質問の詳細については、ホームページ、議事録でご覧になれます。
- 一般質問の原稿は各議員が責任をもって編集しています。



傍聴席



町田 邦男さん
(牟礼)

新型コロナウイルス感染が始まって1年余、収束が見えない不安な毎日の令和3年3月4日・5日新庁舎での初議会定例会一般質問に、初めての傍聴をさせていただきました。午前・午後とも傍聴者が少ないことに驚き、これまでの自分を反省しながら多くの町民の皆様から傍聴をと思った次第です。質問者、回答者の使用するマイクにも、コロナ対策がとられていました。両日で10人の質問がされました。その中で同じ内容と思われる質問があり、事前調整をと思いましたが、質問者の発言の主旨が、分かり辛く感じました。回答者が何回も席を行ったり来たりで

新庁舎での初議会開催に初めて傍聴

回答はいかなものか？ 質問議員の10人はよく準備された質問ですので、つきり順序よく質問されたらと思います。前置きが長すぎるように思います。回答者は、要点がはつきりしており分かりやすく感じます。質問者、回答者ともにマイクの使用方に工夫を望みます。全体に傍聴席では聞き取り辛く思います。新庁舎での初議会。皆様の誇りと緊張感の漂う議場に感銘をいたしました。町長の答弁ははつきりとしており、分りやすく、今後の飯綱町のますますの発展を期待できた2日間に感謝いたします。



荒川 詔夫議員

農地整備事業

受益者負担ゼロの実施を

町長 当該事業を導入したい

新型コロナウイルス 接種の方針は

荒川 長野市民病院・長野松代総合病院では、高齢者等の自費検査希望者へ、自己負担額4500円でPCR検査を実施しているが、町の考えは。

町長 補助をしないということではないが、難しい課題でもある。

荒川 飯綱健康管理センターにおいて集団接種をするが、寝たきり者や運転免許証自主返納者等の移動困難者への対応は。

保健福祉課長 予約受付時に日程調整と交通手段や個別訪問等を踏まえ柔軟に対応をしたい。

荒川 安心して接種が受けられるよう、窓口相談所の開設はどうか。

保健福祉課長 コールセンターを立ち上げ、相談が受けられるよう体制整備をしたい。

普光寺用水

改修工事代替案は

荒川 普光寺用水の県営工

事不採択による町の代替工事の考えは。
町長 国・県の補助金により、町が工事を行う考えである。



▲県営工事不採択の普光寺用水(普光峻徳神社付近)

飯綱町農業の 今後の具体策は

荒川 農家の高齢化等の背景を踏まえ「農地中間管理機構関連農地整備事業」※による受益者負担ゼロの農地改良整備事業を導入すべしと考えるが。

町長 新しい事業を是非取り組みたい。倉井・平出は要望もあり導入をしたい。

荒川 町は農作業事故防止に向け、傾斜地等条件不利地の解消や、農業機械の安全装置の装着及び防災無線による注意喚起の考えは。

町長 農作業事故防止対策へは、提案に向けた取り組みを行いたい。

※「農地中間管理機構関連農地整備事業」とは、機構が借り入れる農地(原則10ha以上)を都道府県が農業者への負担を求めずに実施する大型等の基盤事業である。負担は国62・5%、県27・5%、市町村10%。

荒川 農業従事者等の未婚者解消のため、飯綱町結婚相談所へ、
①婚活に向けオンライン活



▲受益者負担ゼロで工事中(長野市若穂山新田地区)

用による機器の配備。

②活動エリア広域化のための補助金の拡充を含め結婚祝い金の創設は。

町長 機器配備は社会福祉協議会と相談する。他は研究したい。

次期町政執行への 思いは

荒川 次期町政執行への思いを端的に伺う。

町長 進退は未定。コロナ禍で後援会と詰めていない。マニフェストの達成度、年齢等の思いもあり熟慮中。

2050年

ゼロカーボンへの方針は

町長と足並み揃えて取り組む

コロナワクチン接種体制を万全に

原田 接種順位別の該当者数と接種スケジュールは。

保健福祉課長 該当総人口1万854人、医療従事者326人、65歳以上の高齢者4250人、基礎疾患を有する者684人、高齢者施設等の従事者163人、60～64歳の者820人、それ以外の方4611人。把握のできない部分は係数で算出。65歳以上の高齢者接種開始は、ゴールデンウイ



原田 幸長議員

一般質問

ーク明けから予定。

原田 65歳以上の高齢者接種日程は、年齢順か地域別か。

保健福祉課長 年齢を基準のベースに考えている。

原田 集団接種での1日当たりの接種目標は。

保健福祉課長 平日の午後、1週間で3日ないし4日を想定、1時間で30名、3時間の接種時間で90人の予定。供給ワクチン量で変化もあると想定。

原田 基礎疾患を有する者は、どのように把握するか。

保健福祉課長 接種券と予約票を個別に郵送し、接種会場において自己申告という形の中で把握し、医師の診断を受け、接種が可能か判断していく。

原田 接種券を一度に65歳以上の方に送付すると、コールセンターがパンクする

恐れがあるが対策は。

保健福祉課長 ある程度の年齢枠に沿った配送を予定、コールセンターの緩和につなげたい。



▶ワクチン接種を万全な体制で

2050年ゼロカーボンへの方針は

原田 脱炭素社会の実現に向けた取組を産業界だけに依存していいのか、自治体や個人でも取り組めることはいないか、2050年ゼロカーボンに向けての方針や

考えは。

町長 県と一緒にゼロカーボンに向かって取り組み、長野広域連合、長野市を中心にした取り組みが具体化してきており、その連携の中で取り組む。自治体自身の努力としては、地中熱、電気自動車の導入、太陽光発電の支援、バイオマス利用等を実施してきた。新エネルギービジョンの計画の中にも掲載している。

原田 町内の皆伐された森林に広葉樹の植林を、長野冬季五輪時の一校一國運動のように、ボランティア参加で事業化していく考えは。

産業観光課長 教育委員会と相談しながら、小学生が育苗から植林、育林を体験し、学校から近く作業しやすい自然と触れ合えるような適当な場所を探し、森林環境譲与税の活用も視野に入れながら検討していく。



▲皆伐後には広葉樹の植林を(福井団地)

北部高校

魅力ある高校へ地域の応援を

町長 町が大いに関わることが存続へ



中島 和子議員

再編計画と
地域高校応援は

中島 県が進める高校再編計画は少子化の進行と時代の変化に対応するためとしている。協議会の現況と町の見解は。

教育長 町長、教育長が協議会メンバー。町は特色ある授業に協力してきた。県が位置づける北部高校を含む中山間地存立校の支援、方策を打ち出してほしいと要望した。最終判断は県になるが町は北部高校が存続

する限り支援していく。**中島** 地域学習の実習体験等を卒業後も将来に活かせる仕組化は。

町長 町も大いに関わる。りんごに興味を持つ生徒もいる。農業を目指すなら面接で入学できる大学の情報が町にある。高校と大学で枠を確保して町の奨学金、育成金を利用して、卒業後は町で技術を磨き後継者が育つ。高校とも具体的な取組として考えたいとの協議をした。

中島 都会から多数生徒・

学生を募集する民泊受け入れの会で、ワーキングホリデー体験をしてもらうことは如何か。**産業観光課長** 事業展開を検討して要請する。

通学路の整備は

中島 保育園児や小・中学生などの利用者が多い三水B&Gと北部高校間に、PTAや住民から横断歩道の設置を望む声が上がっているが。

教育次長 横断頻度が

高い場所であり、公安委員会の点検は受けているが今のところ、設置採択の連絡がない。引き続き要望していく。

魅力ある学びへ地元
中学生にニーズ調査を

中島 北部高校への地元中学生の入学が少数。生の声を参考にしたい。

教育長 一定の意義はある。高校側から要望があったら検討する。

期待される
レストラン日和

中島 次年度の経営に繋がる冬場の集客、夕は必要。冬季休業に入った理由は。

産業観光課長 町は通年営業を要請。指定管理者の回答は町・県外の来客が多く、コロナ禍であり売り上げが見込めない。さんちゃんひよりの来店者に依存しない店の運営など模索時間にあてる。

中島 建設当時のコン



▲りんご栽培から商品化・販売へ(起業体験)



▲町に息づく食文化や暮らしを伝える(日和コンセプト)の実現を

セプト「地産地消」は遂行されているか。**産業観光課長** マンパワー不足、今後も指導していく。管理者の回答は再オープンと経営の安定に重点を置き、運営していく中でコンセプトは順次実現させる。

中島 誰もが利用しやすく飯綱町らしい新メニューの開発を。**町長** 営業的な利益を上げるのと、郷土料理や野菜のPRをマッチさせるのは難しい。特徴づけをして継続していくことが大事。

ソサエティー5.0

デジタル・情報など

先端技術の導入は

町長 どんどん取り組んでいく

ギガスクール構想とは

青山 社会のデジタル化が進む中で、日本の学校のICT環境は諸外国に比べて整備が遅れている。文科省は、前倒しで2020年度中に1人1台の学習用端末とネット環境の整備を図るようとした。ギガスクール構想で目的としている教育とはどういうものなのか。

教育次長 特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、すべての



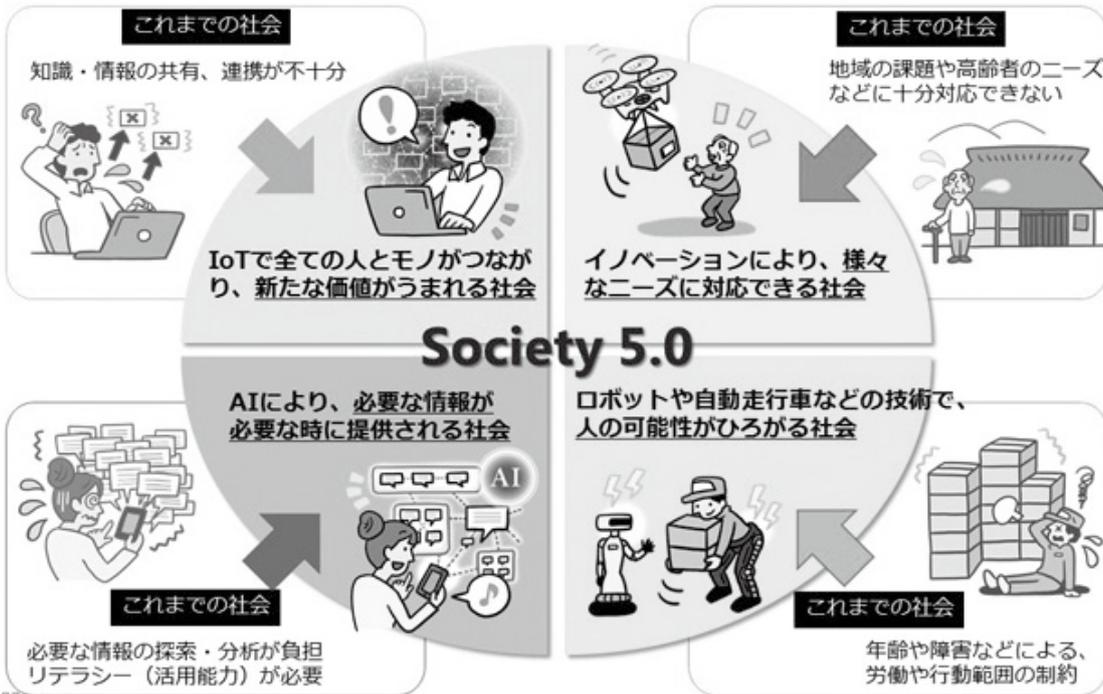
青山 弘議員

一般質問

子どもたちの可能性を引き出すなど、公正に個別最適化された創造性を育み、資質・能力が一層確実に育成できる教育の充実がギガスクール構想で目指す教育。
青山 「教師や親のITスキル不足により子どもたちに教えられない」という課題がある。この課題をどうクリアするのか。
教育次長 小中合同で県から専門主事の派遣をいただき、専門業者から講師を招聘して教職員のスキルアップを図っている。

ペーパーレスに向けて

青山 デジタル化については、議場において紙ベースのものは、タブレット端末を使つての議案審議にするとか。こういったことも、本当にそう遠くない未来にはできていなければならない



〔内閣府作成〕

▲ソサエティー5.0のイメージ図(出典 総務省)

いと考えている。どう思われるか。
町長 私も日ごろから感じて、「もういい加減、ペーパーレスをやろう」と

課長たちに提案している。近い将来必ずそういう方向になると思う。

有効な防鳥手段の提案を

青山 「カラスやヒヨドリが、果実や作物に被害を及ぼして困る。何とかしてほしい」という声が町には届いていないか。
産業観光課長 一昨年の台風19号の影響により、放置された果実がカラスの餌となり、多くのカラスが越冬したことにより、個体数が減らず農作物の被害相談は例年より多く寄せられた。

猟友会による一斉捕獲は4〜11月において町内で14回行った。捕獲数は、前年比130%。カラスの檻での捕獲は、おとりのカラスが入手できず未実施だ。新年度は、おとりの確保に努める。

町長 リンゴの鳥害が秋にはたいへん多く聞こえてきた。信州大学の中村教授に機会があれば助言をいただき、鳥全体の対策ができるのと良いと思っている。



風間 行男議員

新型コロナウイルスワクチン接種後

健康被害救済制度が適用されるか

保健福祉課長 国が補償等を行う

風間 健康管理センターが接種会場となるが、高齢者、基礎疾患、弱者の駐車場確保は十分か。

保健福祉課長 午後は比較的空いているとのことだが、警備員を配置して対応する。

風間 保冷バッグにドライアイスを入れることで、マイナス75℃で17日間保管可能。個別接種を可能にするには、元看護師さんの臨時雇用で支援ができれば開業医の先生方の支援ができると思うが。

保健福祉課長

退職された看護師さんをお願いしているが返事が無い。集団接種で進めたい。

風間 クラスタ―が懸念される。福祉施設の職員及び利用者も優先接種が必要と思うが。

保健福祉課長

高齢施設の従事者は4番目の接種種となる。65歳以上基礎疾患が優先。施設と相



▲このスペースで混乱しないか…接種会場の駐車場

談しながら体制を作っている。補償問題があるので国の方針で行う。

風間 接種会場に來られない高齢者、ひとり暮らし、弱者の人に飯綱病院の訪問看護システムを活用した対応ができないか。

保健福祉課長 自宅でかかり付け医がいて、届ければ接種が可能。

風間 接種後の副反応の補償は、予防接種後健康被害救済制度が適用されるか。また、何か月先まで対象か。

保健福祉課長 国の指示で動いているため、国が補償を行う。

副反応が出たら町担当課に連絡してほしい。国、県へ報告し審査会の結果待ちの対応となる。期間が空きすぎると因果関係が難しくなる。

基幹産業である農業の指導方針は

風間 学校において町の基幹産業である農業の指導方針は。

教育長 地域の子どもが地域に根を張ってたくましく育っていくものという、総合学習のなかで、ふるさと学習を行っている。1年、6年までカリキュラムを確立し、行っている。

風間 今の体験学習で十分か。魅力ある体験には田植機、コンバインで、3Kから一歩進んだ体験が必要と思うが。



▲家で過ごしたいという思い実現のために学ぶ(家族介護教室)

教育長 稲作は5年生が鋤、スコップで耕し、せんばこきで体験。これも社会科の歴史である。

介護慰労金の拡充を

風間 在宅介護者の介護慰労金の拡充を。

町長 在宅での介護者への慰労金を支給しているが、範囲を拡大し、支給金増も検討する。

東の玄関口(赤東地区)の開発推進を

町長 施設充実をはかり、活性化及び

人口増に繋げたい

いづなコネクトイースト
3階の改修計画の見通しは

石川 当初の計画にあった
3階部分の工事は未だ手つ
かずであるせいもあるが、
今現在の施設全体の稼働率
は半分に満たないのではな
いかと思うが。

企画課長 3階の工事実施
計画はない。コネクトイ
ーストは、企業誘致や仕事づ
くりの拠点として整備した。
それにより人口の社会増を
目指している。稼働は、テ
ナントの入居で5室が埋ま
っている。レンタルオフィ

スで利用できる部屋は
残り3室。

3階を工事するには、
消防法の絡みで大掛か
りなものになるため、
費用対効果や町財政上
の観点から総合的に判
断していきたい。

石川 現状で、3階を
サマースクール等の利
用はできるか。

企画課長 消防法の規
制で難しい。3階は旧
三水第二小学校の資料
等が保管されている。

石川 夜間の電気料も
含め全体的な視野に立
つと、3階未利用は勿体な
い。俯瞰した観点での町長
の意見は。

町長 現在は色々な制約が
あり困難だ。しかしながら、
小学校として100年以上
続いた地域の拠点は、姿を
変えたとしても活性化の中



▲芝生化など早く整備が望まれるグラウンド

心であり続けてほしい。

いづなコネクトイースト
グラウンドの芝生化と駐車
場の整備を

石川 地元区からも要望が
あった公園化の詳細は。
企画課長 4か所の公園を

計画しているうち一つがコ
ネクトイーストである(他
は、コネクトウエスト・旧
三水庁舎跡・駅前佐軍神社
周辺)。昨年新設した大型
遊具と相まってグラウンド
を芝生化し若いファミリー
層の誘客もはかりたいと考
えている。駐車場は慢性的
に不足しており喫緊の課題、
40、50台を予定している。
併せて施設入館のバリアフ
リー対応もしていく。多額
な費用が必要なため、実施
時期については未定だが、
一部過疎の指定を受けたこ
とから過疎債の使用を含め、
前向きに対応したい。

石川 災害時には避難所に
なるが支障はないか。
町長 トイレ設置するな
どすれば密を避けた状態
にもなるので差し障りは
ない。

旧赤塩保育園での町営住
宅の計画は

石川 以前、耐震の観点か
ら取り壊しの計画もあっ
たかと思うが。現在の状況
は。

町長 コネクトイースト
入居の事業者の従業員の
方も他市町村にお住まい

で通勤しており、できれば
町在住で暮らしてほしい。
そのこともあり、泉が丘は
景観も良いので町営住宅、
もしくは農地付住宅を建設
する方向で、検討していき
たい。

県道牟礼永江線の道路改良
の進捗は

石川 旧三水村時代からの
要望でもある県道路改良の
現況は。

建設水道課長 現在の実施
している箇所は令和5年完
成。柳沢橋から中野市方面
は概略設計が着手された。
町の東の玄関口として、こ
れからも県に重要な路線と
して更に交渉していきたい。



▲早期改良が待たれる牟礼永江線



石川 信雄議員

浄水場並びに水道管の老朽化対策は

町長 水道事業全体の整備計画を作る



清水 満議員

清水 合併し15年経過した
が合併協議会で水道施設整備
計画等を策定し各施設の
整備、現在の給水区域の見
直しを行い効率的な事業運
営を行うとあるが取り組み
状況は。

町長 水道の基本計画の一
番の問題は会計を2つ持ち
牟礼・三水会計で実施して
きた点、勿論水道の水も違
う。

住民の皆さんにご理解を
頂き、水道会計は一本化す
ると共に良質な水道水を供
給できるよう計画、準備、
体制を整えたい。

令和3年度予算に一般会
計から繰り出し計画を作る。
清水 町の大きな課題は、

人口減少とインフラ整備、
なかでも一番に水道施設の
改修、水道施設は人目に付
かない施設であり直接目で
確認できないが確実に老朽
化が進んでいる。

昨年9月の定例会で代表
監査委員からの指摘に水道
水の有収率61・1%と非常
に悪い。

町長は、令和8年度浄水
場の運用開始を目指すと言
うが1年でも早い建設が必

要と思う。
町長 配水管等、配水池、
深井戸、水源確保を含め全
体の整備計画を作る。

危機管理への 対応の徹底は

清水 施設の老朽化による
事故が発生しないように、
水道施設が適正に改修され
ているか。水道施設の安全
性を数値で示すものが整理
されているか。

建設水道課長 各浄水場に
関しては随時、機械及び装
置等の定期点検を実施。点
検の結果から予防的な修繕、

交換部品
材料の備蓄
を行っている。
る。

施設の安
全性や老朽
化を示す数
値はないが、
固定資産台
帳の法定耐
用年数を指
標としてい
る。

水道水の 安全性は

清水 三水
浄水場は、

鳥居川の表流水
を浄化し飲料水
としている。

経済成長期以
降の鳥居川の水
は工場廃水、農
業排水、生活雑
排水で水質は悪
い。今の浄化方
式は塩素を入れ

殺菌、塩素は人
体に悪い影響を
及ぼさないか安
全性に対する認
識は。

町長 水道水と

▲更新が望まれる築50年の三水浄水場



▲これ大丈夫か！サビついた貯水槽

して供給している限りでは
安全性に問題ない。確信を
もって安全であると言える。
しかし、サンプルのペット
ボトルに入った茶色で濁り
沈殿物が溜まっていた水道
水がそのような事態である
ということ、安全は担保
していても、飲料水として
できていない。
水源・処理方法・配水管
問題を検討し、水豊かな三
水地区の水が濁っていたの
では申し訳なく、充分対応
していく。



渡邊 千賀雄議員

新たな農業支援策は

町長 全農家対象にビニールハウス設置補助

新年度の予算編成方針と重点施策はなにか

渡邊 新年度の予算編成について、町長の今任期最後の予算編成にあたる。編成方針と重点施策を伺う。

町長 庁舎建設を仕上げる。コロナ対策、飯綱病院健全化支援、難聴者へ補聴器補助、家族農業のビニールハウスへ補助。今後の予算規模は縮小の方針。

渡邊 三水地域が過疎法対象地域に指定された。地域の発展と充実を有利に図れ。



◀◀コロナワクチン接種の行われる「健康管理センター」と飯綱病院「発熱外来」受付

町長 住民生活に影響ない。ソフト事業にも使える、最高のチャンスだ。

渡邊 各課における重点施策と方針を伺う。

総務課長 庁舎建設完了、ふるさと納税の維持増、防災減災強化。

企画課長 第2次総合計画後期策定、過疎地域持続的発展計画策定、人口増対策

いづなコネクト事業。
教育次長 子育て支援センター事業、子育て応援祝い金、一人1台タブレット、歴史ふれあい館のリニューアル。

税務会計課長 適正かつ公平な課税業務。

住民環境課長 マイナンプール交付、2月から週1回、夜8時まで。可燃ごみの減量化、生ごみ処理機の補助。

保健福祉課長 重層的支援体制整備・総合相談窓口強化、コロナワクチン接種、特定・総合健診実施。

産業観光課長 農業振興、ビニールハウス補助、三本松加工施設稼働、住宅リフォーム補助。

ホーム補助。

建設水道課長 若者住宅建設、牟礼地区老朽管更新、三水地区土橋水源掘削、水道事業統一に向け認可申請。



◀◀館内の展示内容を5ヶ年かけてリニューアルしていく「いづな歴史ふれあい館」

家族農業支援策は

渡邊 町農業を支える、家族農業の支援策を研究されてきたと思うが伺う。

産業観光課長 対象農家に

制限設けずに、農業用ビニールハウス補助、2分の1、上限20万円、10棟。町に適した農産物の試験、開発も進める。

渡邊 農業者等支援補助一覧に加えて周知し、役立てるよう取り組んでいくべきと思うがどうか。

産業観光課長 周知し、持続可能な農業を目指す。

深刻な状況の

町道改良は

渡邊 栄町交差点から二チアスセラテックへの町道は生活道路と同時に、産業道路の一面がある、道幅が狭く、危険と同時に、傷みも激しいと苦情と要望がある。対応を求められるが。

建設水道課長 最も重要な路線。だが多くの調整と財源が必要。今のところ予定はない。

渡邊 トラックが日に71台も通過するという。長期計画に入れては。

町長 う回路、バイパスなど試算することも考えられる。



伊藤 まゆみ議員

第8期の介護保険料は 町長 これまでと同額としたい



▲皆で楽しく介護予防を…(スマイルくらい)

伊藤 12月議会での質問に、町長は自らも担当とともに保険料徴収を多段階にするか、保険料を引き下げるかを検討したいとの答弁だった。先の議会全員協議会において、保険料徴収は現状でとの説明があったが、その理由は何か。

町長 国は9段階、町は10段階で徴収している。9期以降に備え同様とした。

保健福祉課長 多段階にしても第5段階が多く保険料収入に変化はない。8期も1～3段階の方は、国の施

策で軽減を行う。

伊藤 町長の開会あいさつで保険料は据え置きとのことだが、介護準備基金の取り崩しの予定は。

保健福祉課長 3年間で1億5440万円程の予定。介護予防に力を入れたい。

町長 今期は団塊の世代が75歳を迎えてくる。据え置きでいけば何とかなると判断した。

認知症保険補助の 早期実施を

伊藤 昨年3月議会での質問に、課長は研究したいとの答えだった。コロナ禍で、高齢者の認知症が進んでいると伝えられている。前回の質問の後、認知症の家族を自宅で介護されている方から「これから先がとても不安だ。町に

介護者慰労金の 支給対象者の 拡大を

伊藤 昨年3月議会での質問に、町長は認定する機関を設け、なるべく多くの人が認定される方向で対象者を拡大していく時代かと感じると答え、課長は研究したいと答えていた。どのように検討したか。

保健福祉課長 検討中だが、確定申告の障がい者控除の規定に合わせたいと考えている。

来年度は、非課税世帯、在宅で要介護2～5で65歳以上の方を対象に、おむつの補助を行う。

認知症保険の助成制度ができれば安心だ」との声をいただいた。検討の結果は。

保健福祉課長 新年度より介護保険事業特別会計の認知症総合支援事業で実施したい。



▲たまには学ぶ楽しみを…(史跡めぐりを行うサロンたかおかの参加者)

災害時の備蓄食料は 万全か

伊藤 東日本大震災の余震とされる大きな地震があり、当町でも震度2を観測した。アレルギーを持つ方のための食料の備蓄はどうなっているか。

総務課長 厚生労働省推奨の27品目を含まないα米3450食、レトルト300食を備蓄している。

3～7日分の備蓄を住民にもお願いしているが、今後も周知していきたい。



樋口 功議員

森林整備に当たっての問題点は

産業観光課 境界が不明、所有者情報が古い等

山林・森林の整備の現状について

樋口 過日、景観計画の素案が示されたが、景観を構成する森林、その整備計画では重点地区を定め、目指すべき森林の姿を念頭に整備を実施するとしているが、その現状は。

産業観光課長 ①袖之山地区では平成27、28年度に約4・5 haの植栽、平成28年度、令和2年度に約41 haの森林整備を実施。②東高原地区では森林の里親事業

として、広葉樹の植栽や遊歩道の整備を実施。③川上・柳里地区では、平成29、30年度に約13 haの森林整備と別荘地内の間伐を実施。④高坂・上村地区では、平成27年度に約5 ha、令和2年度に約6 haの森林整備を実施し、伐採した木材を新庁舎、子育て支援センターの内装材として使用。



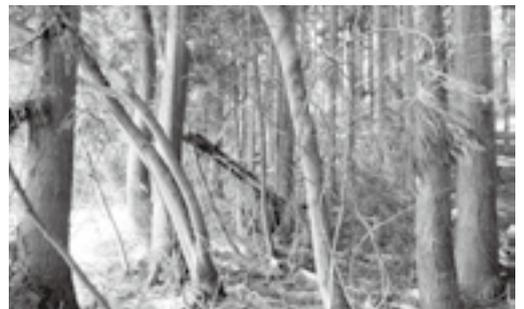
▲町内産木材を利用した町庁舎内

⑤芋川北部等地域では芋川地区全域として平成27年度

界が不明の森林や所有者情報が古い森林が多く存在しており、これが整備が進まない要因となっている。

今後の森林整備の方向は

樋口 平成31年4月に森林経営管理法が施行された。所有者に伐採や植林など自らの森林管理する責務があることの明記。その上で、所有者自らが管理できない場合、市町村に管理を委託し、市町村はそれを森林バンクとして集約するといふもの。その財源として森林環境税が創設され、令和6年から課税され、森林環境譲与税として町に交付される。これにより本格的な森林整備を行うことになる。そのため、例えば、町の体制として、担当者の育成、森林所有者の特定とその境界の明確化（地籍調査）を図り、林地台帳の作成、適切に管理されていない森林の特定、所有者の意向調査、集積のための計画立案などを行う必要がある。今後の森林整備について、どのように対処していくか。



▲整備が進まず荒れ放題の森林

産業観光課長 令和2年度に森林の現況把握により生産林か保全林かを分けたプランニングマップを作成した。令和3年度は作成した森林所有者に対し森林経営管理法によるアンケート（意向）調査を実施し、調査に基づき森林整備を進めていく。今後は森林造成（間伐等）事業に加え、森林環境譲与税を活用した森林整備を計画的に実施する。

町長 町には北信五岳の手に前にも里山があり、その下に田園が広がる素晴らしい景観がある。これを守り、さらに育てることが大切と考えている。

議会だより第61号(12月定例会)

モニターアンケートにお答えします

既存の遊歩道・公園の整備を

Q りんごパークセンター前のりんご並木の遊歩道を、秋に散歩したが草が長くとても歩きにくかった。町内で整備されていない遊歩道や公園が多々あると思う。新しい公園も大事だが、今あるところの整備も必要だと思う。

A りんご並木の遊歩道は、町の管理です。草刈りは人材センターに委託し、2年度は2回実施しました。ご指摘を踏まえ、3年度については、3回以上で実施予定。東高原にあるむれ水芭蕉園の木道は、花めぐりイベント前には木道の修繕工事と清掃を行い、期間中の5月中旬まで清掃業務を実施しています。なお、地域の公園は区・組で管理されています。

芋川用水を世界かんがい施設遺産に

Q 芋川の用水を世界かんがい施設遺産にする申請をしていると聞いたのですが、そのことについて書いてほしい。

A 申請は準備段階です。
申請施設の詳細は

- 名称：芋川用水路（水路）
- 供用開始年：1603年
- かんがい面積（排水面積）：228ha
- 流域名：千曲川水系鳥居川
- 申請をする国内委員会：ICID日本国内委員会
- この施設が成立した背景は、1580年頃上杉景勝の命を受け、清水戸右衛門は芋川村を巡視。一帯の地が肥沃であるにもかかわらず、水利の便が乏しく荒地になっているのを見て、鳥居川の上流舟岳村戸草に水源を求め工事に着手。その後、野田喜左衛門により8kmが開削され、1671年延長29.5kmの開削が完成。芋川村の石高は約2倍になった。



芋川用水改修前

補聴器購入補助制度の実施を

Q 私も難聴が進みADP（聴覚情報処理障害）のような症状で補聴器を使用しているが、補聴器自身も永久ではありません。是非とも弱者のため、来年度予算に計上し補助制度を実施していただきたい。

A 令和3年度予算に補助制度が盛り込まれました。対象者は(1)町内に住所を有し、18歳以上の者。(2)町民税非課税世帯に属する者。(3)聴覚障害による身体障害者手帳を所持していない者(4)両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満であることの医師による証明書を提出できる者としています。
助成金の額は購入費の2分の1以内で、3万円を上限としています。



電池式補聴器

新しい町づくりへ 私の提案

第22回

「しなければならない ことのない暮らしへ



相澤 良紀さん
(芋川)

先日ニュースで若者の自殺率が高くなっているという報道がありました。コロナ禍の影響もあるとはいえ、全国の自殺者は毎年2〜3万人もいると聞きます。私が日々感じている生きづらさも、私ひとりだけの問題ではないとしたら、どういふ地域や住まい、あるいは福祉や教育があれば皆が気持ちよく暮らせるようになるのでしょうか。普通は「何かしてあげなければならぬ」と考えがちですが、この「しなければならぬ」というのが問題で、思えば今までの人生で私は沢山の「しなければならぬ」にがんじがらめになっていたように思います。個人的にはむしろ「無理に何かをしなくてもいいんだよ」と言いたい気持ちです。色々な「しなければならぬ」を二つずつ「無理」になくして「変えたい」そんなことだけでも、この世の中にくっくりに息ができる場所が増えていくのではないかなと、そんな気がしています。

最近思うこと



佐藤 理さん
(福井団地)

毎朝、北信五岳の雄大な姿を見て、今日も綺麗ななと思いながら通勤しています。4月はスタートの季節で、次世代の希望である子どもたちの笑顔がマスクでわからないのが淋しく感じますが、明るく元気な声が聞こえると、少し元気を付けてもらえた気分になります。まちづくりでは、未来を担う子ども達に多くの投資をすべきだと思います。飯綱町の子どもに限らず、飯綱を訪れたり縁があつて交流したりあらゆることで繋がる多くの子ども達に体験・チャレンジ・リラクゼーションや学びがあるといいなと思っています。そして、その機会をほんのちよつとでいいから、いろんな方々が関わりその姿を見た子ども達が多くを感じてくれるのではないかと思います。そして子ども達が大きくなっても飯綱町と繋がってくれれば嬉しいです。コロナ禍で、新しい日常生活がどんなものが分かりませんが、マスクがとれて、明るく元気なたくさんの方々の笑顔が見られる日が早く来ることを願っています。

夢をビジョンに世界で一番!! ステキな出会いが集まる場所



藤村 嘉宏さん
(上赤塩)

飯綱町に移住して半年が過ぎました。私は15年間、スポーツトレーナーとして健康教授業産業に携わってきましたが、どうすれば…すべての世代を巻き込んで、ホールボディとして心・体・ソウルを動かし、学べるような場所を作れないか?と考えておりました。そんなときに家族で立ち寄ったワークセンターで、オープンマインドな子育て保育士さんとの出会いが、私の「夢」が「ビジョン」に変わりました。子育てママは普段から、お子さんや旦那さんやおじいちゃんやおばあちゃんやと関わっており、そんなステキな子育てママを中心に飯綱町で、健康産業を盛り上げれば、すべての世代の方が真の健康になる町「子育てで一番!!ステキな出会いが集まる場所」が作れると思います。

町長・議会議員選挙に公費負担導入

今年10月予定の選挙から適用

議会議員の供託金が、15万円になりました。

公費負担の限度額

選挙運動用自動車に関する内容

区分	単価/日 (上限)	選挙期間	候補者1人当たり限度額	
一般運送契約 (ハイヤー方式)	64,500円	5日	322,500円	
個別契約方式	自動車の借入		15,800円	79,000円
	燃料代		7,560円	37,800円
	運転手の雇用		12,500円	62,500円
	計			179,300円

※同一の日において、2台以上の選挙運動用自動車を使用する場合は、それぞれ1台分に係る有償運送、自動車、燃料及び運転手1人が対象

選挙運動用ビラに関する内容

選挙区分	単価 (上限)	枚数 (上限)	候補者1人当たり限度額
町議会議員選挙	7.51円	1,600枚	12,016円
町長選挙		5,000枚	37,550円

選挙運動用ポスターに関する内容

単価 (A)	枚数 (掲示場数) (B)	加算額 (C)	作成単価 (A)×(B) + (C)÷(B) (D)	候補者1人当たり限度額 (D)×(B)
525.06円	79枚	86,400円	1,619円	127,901円

※作成単価は、1円未満は切上げ
※公営の対象は、ポスター掲示場のポスターのみ

6月定例会予定

6月1日～6月17日 (17日間)
一般質問
6月3日 (木)・6月4日 (金)
常任委員会
6月7日 (月)・6月8日 (火)

編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が第4波を迎えたが、マスクの正しい着用と、手洗いうがい、換気で大きな予防効果があるという。
新しい生活様式を身に付け、落ち着いて心穏やかな日々を心がけたい。
(ま)

編集委員

発行委員長	大川 憲明
副委員長	石川 信雄
委員	原田 幸長
委員	中島 和子
委員	瀧野 良枝
委員	伊藤 まゆみ
委員	渡邊 千賀雄

62号表紙説明

懸案だった庁舎が竣工し、コロナ対策で間隔をとっての定例会となりました。南玄関から入るとすぐエレベーターがあります。気軽に傍聴にお出かけください。



議会のよりモニター 生の声 ②3

子育て支援に期待します



原山 諒明さん (芋川)

先日の議会だよりで4月に子育て支援施設がオープンするという記事を読んだ。昨今、少子高齢化が大きな問題として、国や地方を悩ませている。飯綱町でも子どもが減っ

てしまったことにより、私たちの頃は4つあった小学校も2つだけになった。そんな中で、子育て世代の方達を支援するという条例が可決されたことは飯綱町がさらに住みやすい町になることに繋がるだろう。子育てを支援する条例が可決され、子どもたちが増えればきっと活気ある町になるに違いない。子どもたちの笑顔が増える町になっていくことに期待をし、このような条例を可決してくださった議会の皆さんに感謝します。